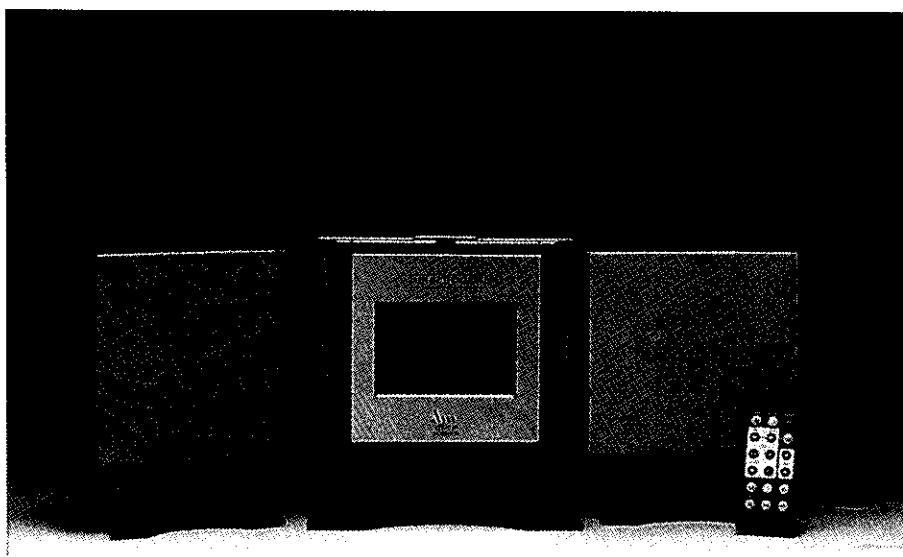
MODEL
NO.NE-388
Vol.2

“スマートタッチ” ミニコンポシステム

MODEL：NE－388

取扱説明書

●このたびはBEARMAXミニコンポシステム「Model: NE-388」をお買い上げいただきありがとうございました。
●本品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は保証書と共に大切に保存してください。
●保証書には、必ずお買い上げ店、お買い上げ日等の記入を確かめてから販売店からお受け取りください。
●記入がない場合は保証の対象にならない場合がありますので充分ご注意下さい。

株式会社　クマザキエイム

もくじ

はじめに　ページ

- 安全上のご注意 ………… 2〜3
- NE-388の特徴 ………… 4
- 各部の名称 ………… 5〜6

接　続　ページ

- スピーカーの接続 ………… 7
- アンテナの接続 ………… 8
- バックアップバッテリー ………… 8
- 電源の「入」/「切」………… 8

お使いになる前に　ページ

- 時計を合わせる ………… 9
- 年/月日合わせ ………… 9
- 温度表示合わせ ………… 9
- 音質を調整する ………… 9

ＣＤを聞く　ページ

- CDの取り扱いについて ………… 10
- CDを再生する ………… 10
- CDの一時停止/聞き直し ………… 11

ＣＤを聞く　つづき　ページ

- スキップ/サーチ機能 ………… 11
- ランダム機能 ………… 11
- プログラム機能 ………… 11
- 繰り返し演奏 ………… 11
- CD別選曲メモリーADP ………… 12
- シングルCDを聞く時 ………… 12

ラジオを聞く　ページ

- はじめに ………… 13
- 周波数を記憶させる ………… 13

おやすみタイマー　13

アラーム合わせ　14

レインボーカラーバックライト　14

故障かなと思ったら　15

おもな仕様　16

商品セット内容　16

保証書　17

安全上のご注意

この商品を正しくお使いいただき、あなた様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために本取扱説明書に記載されている注意事項を必ず守って下さい。

絵表示について

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警 告

◆本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◆本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないで下さい。

◆本機の開口部や小さな穴に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆電源コードを傷つけたり、破損（した状態で使用）させたりしないで下さい。又、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

◆電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）、お買い求めの販売店に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

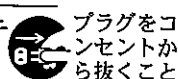
◆電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機を改造しないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機の裏蓋、キャビネット、カバーは外さないで下さい。感電の原因となります。

分解禁止

◆万一、煙が出たり、異物や水などが本機の内部に入った場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。

プラグをコンセントから抜くこと

◆雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
落雷すると火災、感電の原因となります。

◆濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。

⚠注意

◆湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆本機に乗らないで下さい。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意下さい。倒れたり、こわれりしてけがの原因となることがあります。

◆本機の上に重い物を置かないで下さい。バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

◆挿入口など穴のある部分に手などを入れないようにご注意下さい。
けがの原因となることがあります。

指をはさまれないように注意

◆差込プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないで下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがありますので、必ず電源プラグを持って抜いて下さい。

◆直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないで下さい。熱により本体ケースが変形し、火災、感電の原因になることがあります。

◆海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害にご注意下さい。

◆乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないで下さい。
破裂したりする危険があります。

破裂注意

◆お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行って下さい。

◆旅行などで長期間、本機をご使用にならない場合は安全のため、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて下さい。

◆本機を持ち運ぶときなどに、強い衝撃や振動を与えないで下さい。故障の原因となることがあります。

◆レンズに直接手を触れたり、金属などの異物を入れないで下さい。レンズへ必要以上に顔や目を近づけないで下さい。特に電源が入っているときは、絶対にしないで下さい。

レーザー注意

＊結露に注意しましょう！

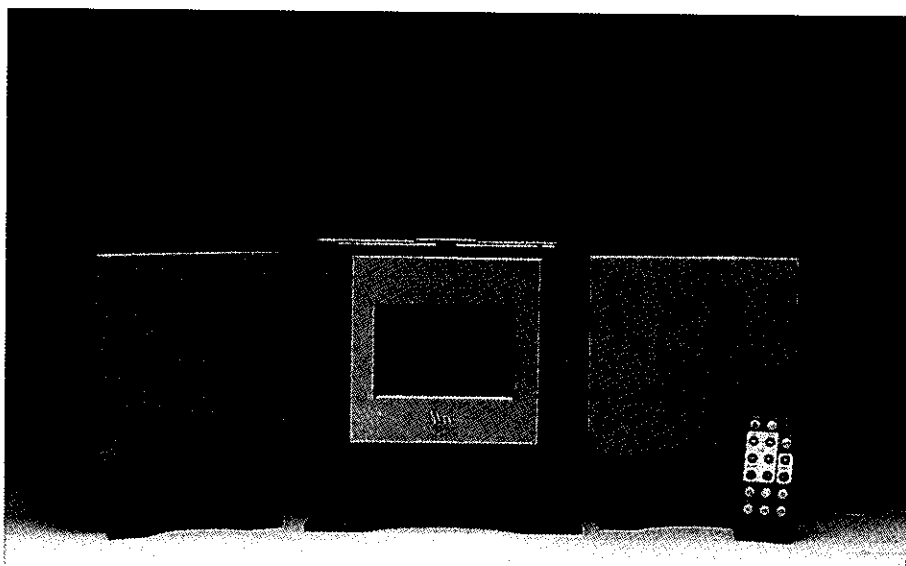
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」と呼びます。
本機を
- ●寒い所から暖かい所へ移動させたとき
- ●暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき
- ●湿気の多い所で使うとき
- ●エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき

など内部で「結露」が起こり、装置をいためてしまいますので、ご注意下さい。

＊国外では使えません！

本機は日本国内用に設計されており、国外の電源では使用できません。

NE-388の特徴

画面に触れるだけ! 好感度最新HiFiミニオーディオ（AM・FM付き）

☆操作は簡単。タッチスクリーンパネルにそっと触れるだけ（操作ボタン／ツマミはなし）

☆CD別選曲メモリー機能（AUTO-DISC-PROGRAMMING）搭載

☆スピーカーも装着・脱着が自由自在（スピーカーケーブル：約1.5m）

☆超薄型（奥行8cm）で軽量だから壁掛けもできる。

☆AM･FMラジオはデジタルチューニング（自動選局）で簡単に選局できる。

☆ディスプレイのバックライト(BACKLIGHT)がレインボーカラー（7色／C1:ブルー　C2:パープル　C3:レッド　C4:オレンジ　C5:バイオレット　C6:ラベンダー　C7:イエローグリーン）に自動変色。

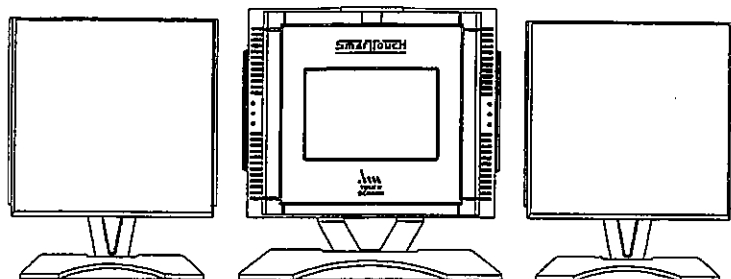
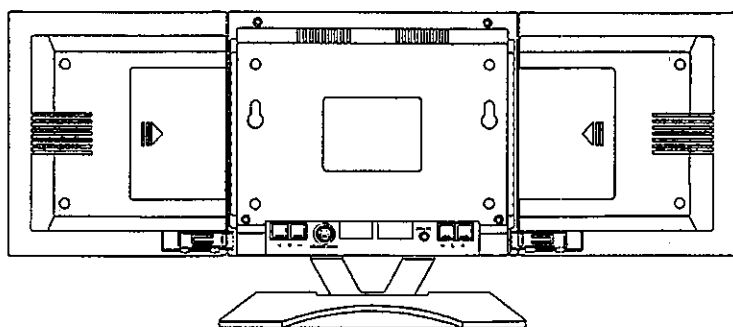
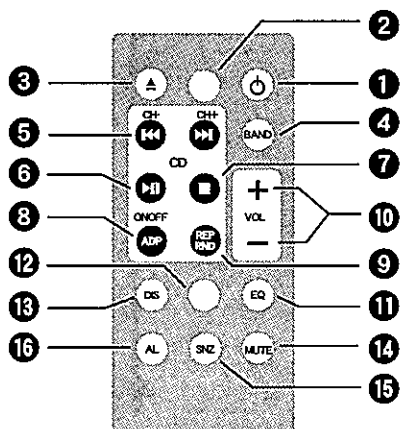
☆お好みのサウンドが選べる「エコライザー」（ロック・ホール）機能が付いた。

☆カレンダー（年月日／時刻）に温度（室内）機能が付いたマルチシステム。

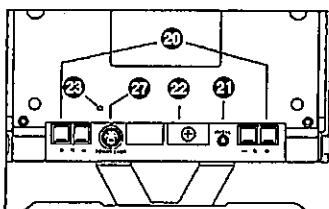
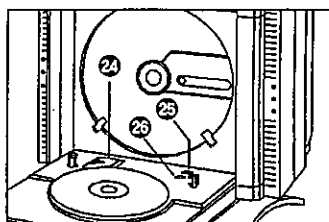
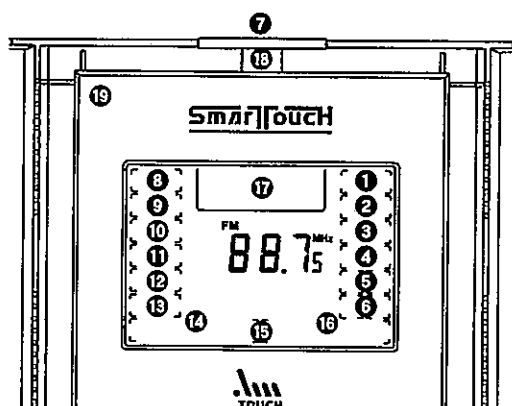
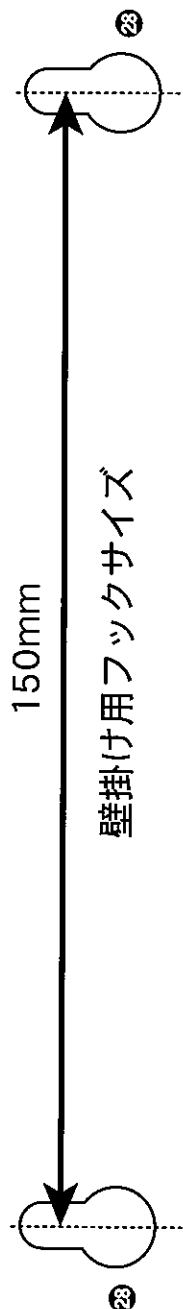
☆CD/ラジオ/ブザーから選べるアラーム（目覚し）システムにスリープ（15/30/45/60分）機能が付いた。

☆リモートコントロール付き。

各部の名称

本体前面

本体後面

リモコン

1. 主電源ボタン
2. スリープボタン
3. OPENボタン（CD開閉）
4. ラジオ・AM/FM切り替えボタン
5. ラジオチューニング／CDスキップ／サーチボタン
6. CDプレイ／一時停止ボタン
7. CD停止ボタン
8. ADP ON/OFFボタン（CDプログラムON/OFF機能）
9. REP/RNDボタン　CD演奏時・・・リピート機能
CD停止時・・・ランダム機能
10. ボリューム調整ボタン
11. EQボタン（音質設定）
12. カラーボタン（LCD表示カラー切り替え）
13. ディスプレイボタン（温度／日付）
14. MUTEボタン（消音）
15. LIGHT/SNZボタン
LCDライトON/OFF・SNOOZE機能ON
16. アラームON/OFFボタン

タッチパネル部

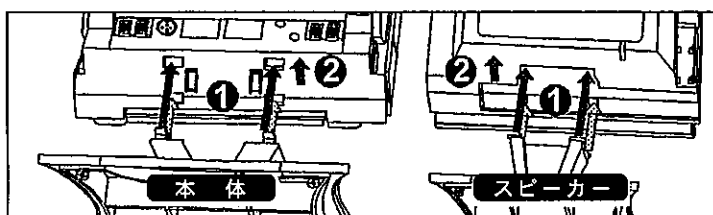
本体背面部・他

1. 主電源パネル
2. PGM　　CDランダム/プログラム
   REP　　CDリピート
   CLEAR　入力番号取消し
3. CDプレイ／一時停止
4. STOP　　CD一時停止パネル
   SAVE　　CDプログラム確定パネル
5. ラジオチューニング／CDスキップ／サーチパネル
6. 音量調節パネル
7. OPENパネル（CD開閉）
8. SLEEP　スリープパネル
   EXIT　　セットモード終了パネル
9. COLOR　LCDカラー切替パネル
   ERACE　ADCプログラム/CDメモリー消去パネル
10. EQ…音質設定パネル
    DIM　LCDカラー暗色切替
11. RADIO　ラジオONパネル
    BAND　AM/FM切替パネル
    DEMO1　LCDカラーパターン「デモ1」
12. MENU　セットモード入り口パネル
    ADP　　ADPモードON/OFF　ADPモード設定モード
    DEMO2　LCDカラーパターン「デモ2」
13. BUZZ/RAD/CD　アラーム音質選択パネル
14. ALM ON/OFF　目覚しアラームON/OFFパネル
15. NUMBER KEY　曲番パネル
16. SNOOZE　アラーム繰返しパネル
17. DISPLAY　ディスプレイパネル（温度/日/アラーム時間/低音/高音）
18. リモートセンサー
19. CDドアー
20. スピーカージャック
21. ヘッドフォンジャック
22. アンテナジャック
23. リセットボタン
24. バックアップバッテリー
25. 周波数サイクル
26. 12/24時間表示
27. ACアダプタージャック
28. 壁掛け用フック

接　続　—各接続が終わるまで電源は入れないでください—

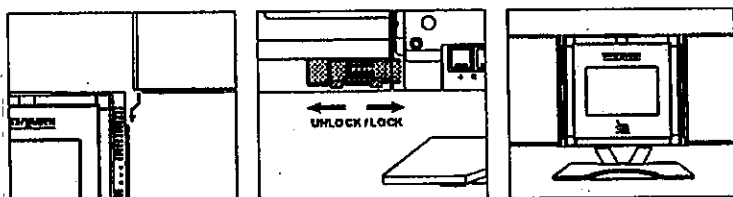
スピーカーの接続

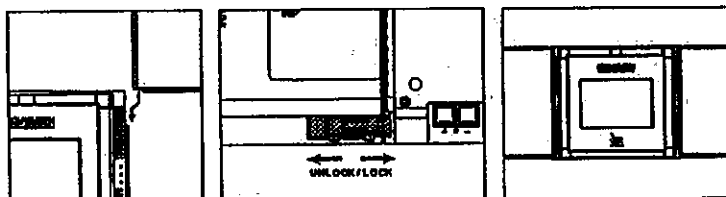
※スピーカーコードはスピーカー背面のボックスに収めてあります。

A：スピーカースタンドをつけて置く

スピーカーボックスの下部へスタンドを挿入してください。
本体の下部へスタンドを挿入してください。

❶ 挿　入
❷ ロック

B：スピーカースタンドをつけないで置く

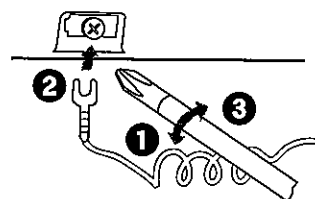
左右のスピーカースタンドを外します。※スピーカーの背面に「R」「L」のマークがございます。
・Rスピーカー・・・本体の右側
・Lスピーカー・・・本体の左側
スピーカーの凹みと本体の凸を合わせ、スピーカーを上部からスライドさせはめ込みます。
スピーカー背面下にある「つめ」をしっかりとLOCKして固定させてください。

C：壁掛けスタイルにする

上記Bの要領でスピーカースタンドを外した後、本体のスタンドを外します。コードの配線を済ませ、壁側の取付け用ネジがしっかりと固定されていることを確認した後、本体・スピーカーを壁に取付けます。※

※ネジがしっかりと固定されていないと本体が落下し、ケガをする恐れがあり大変危険です。

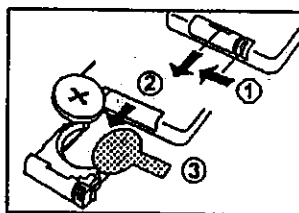
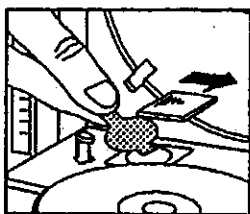
本体・スピーカーの配線方法

1．スピーカーコードの黒い方を本体端子－（黒い方）につなぎます。
2．　　〃　　　グレーを本体端子＋（グレー）につなぎます。
　＊Rスピーカー・・・本体の右側端子につなぎなす。
　＊Lスピーカー・・・本体の左側端子　　〃
　（スピーカー背面に「R」「L」の表示があります。
3．スピーカーケーブルは約1.5mありますので、余ったケーブルは切らずにスピーカー
　背面のスピーカーケーブルボックスへ納めて下さい。

アンテナの接続（FMアンテナ）

ドライバーなどを使って、右図のように本体後のアンテナジャックに取り付けます。

FMアンテナを調節しないとFMラジオ放送が良好に受信できません。
必ずアンテナを調節して下さい。雑音が発生するのを避けるため電源コードやスピーカーなどからアンテナ線を離して設置して下さい。

バックアップバッテリー

ご使用の前に下図のように本体とリモコンの絶縁体を取り外してください。

電源の「入」/「切」について

◎ ACコードを本体裏面のACコードジャックに差し込んでください。

・AC電源コードを入れるとディスプレイ画面が点灯し、スタンバイモードになります。
本体（もしくはリモコン）でパワーのON/OFFが出来ます。
・完全に電源を「切」にしたいときはACコードをコンセントから抜いてください。
・スタンバイモードの時、表示窓は時間／月日もしくは温度が表示されます。

【電源を「入」にする】

1．主電源パネルをタッチする
表示窓にランプが付きます。CD/ラジオモードになります。
（前回電源を切られた時のモードがメモリーされています）
2．ボリューム調整パネルで音量を調節してください。

【電源を「切」にする】

1．主電源パネルをタッチする
時間／月日もしくは温度が表示されます。

お使いになる前に

時計を合わせる

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

1. MENUパネルを3回タッチする。　→　「時間・分」が点滅します。
2. DISPLAYパネルをタッチすると12時間/24時間表記に切り替わります。
3. 0～9のナンバーパネルで「時間・分」を合わせます。
4. AM/PMをセレクトしてください。（12時間表示のみ）
5. SAVEパネルをタッチすると確定します。（15回点滅の後でも確定します）

年（西暦）／月日合わせ

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

1. MENUパネルを4回タッチする。　→　「年」が点滅します。
2. 0～9のナンバーパネルで「年」を合わせます。
3. 再びMENUパネルをタッチすると、月/日が点滅します。
4. 0～9のナンバーパネルで「月・日」を合わせます。
5. SAVEパネルをタッチすると確定します。（15回点滅の後でも確定します）

温度表示合わせ

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

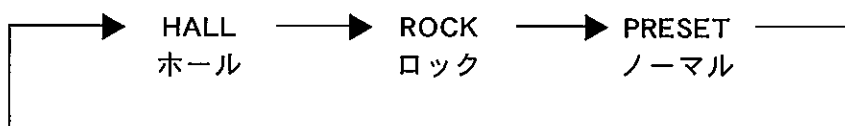
1. MENUパネルを6回タッチする。　→　「温度」が点滅します。
2. DISPLAYパネルをタッチすると摂氏/華氏表示に切り替わります。
3. SAVEパネルをタッチすると確定します。（15回点滅の後でも確定します）

音質を調整する

※CDモード/ラジオモード（電源ON）状態で操作します。

NE-388は音質を選ぶことができます。お好みにより設定してください。

EQボタンを押すと下記のように音質が切り替わります。

→ HALL ホール → ROCK ロック → PRESET ノーマル →（HALLに戻る）

さらに低音・高音を調節したい場合。　※音質をPRESETにセットしてから操作してください。

1. DISPLAYパネルを3回タッチしてください。→「BASS」の表示がでます。
2. ラジオチューニングパネルで低音の調節が出来ます。
3. もう一度DISPLAYパネルをタッチしてください。→「TRE」の表示がでます。
4. ラジオチューニングパネルで高音の調整が出来ます。
5. SAVEパネルをタッチして確定させます。（10回点滅の後でも確定します)

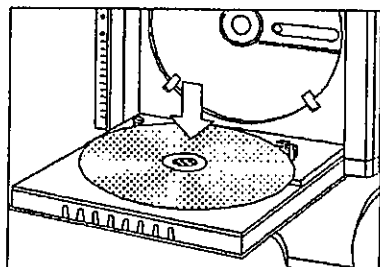
ＣＤを聞く

再生中のディスプレイはCDの曲番もしくはプログラム表示されています。
（どの音質モードでも同じく表示されています)
停止中はCDのすべての曲番と総時間の表示がされています。

ＣＤの取扱について

【ＣＤケースからの出し入れ】

ＣＤの印刷面を下、メモリー面を上にしてください。

【ＣＤの保管】

- 必ず専用ケースに入れて保管してください。
- 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所には置かないでください。
- CD-R/RWでご利用の場合、書き込みの状況によって正確に再生されない場合があります。
- CDはJIS規格に合ったCDをお使いください。ハート型などの形をしたシェイプCDは絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

ＣＤを再生する

1. 主電源パネルをタッチし、ONにします。
2. オープンボタンをタッチしてください。CDドアは自動で開きます。
3. 上の図のようにCDをセットして下さい。※CDの裏表を間違わないように入れてください。
4. オープンボタンを再びタッチしてください。CDドアは自動で閉まります。
5. 自動的にCDが再生されます。
   ※約1分間使用しない場合は自動的に電源が切れます。

ＣＤの一時停止/聞き直し

1．CD再生時、CD再生／一時停止パネルをタッチするとCDが一時停止します。CDディスプレイ画面が点滅します。演奏を再開させたい場合はCD再生／一時停止パネルを再びタッチして下さい。
2．はじめから演奏させるときはCD停止パネルをタッチして再びCD再生／一時停止パネルをタッチしてください。

スキップ/サーチ機能

・CDスキップ ◀◀ をタッチすると現在演奏している曲の初めに戻ります。
・CDスキップ ▶▶ をタッチすると次の曲の初めに進みます。
・高速で戻す場合
　演奏中：◀◀ をタッチし続け、希望の位置で離します。
・高速で早送りの場合
　演奏中：▶▶ をタッチし続け、希望の位置で離します。

ランダム機能

—曲の順序が任意に演奏される機能です。—

1．CD停止パネルをタッチし、PGMパネルを1回タッチしてください。デスプレイ画面に"RND"が表示されます。その後、CD再生／一時停止パネルをタッチしてください。演奏がスタートします。
2．CD停止パネルをタッチすると、ランダム機能が解除されます。

プログラム機能

—お好みの順番でＣＤを再生させる機能です。
一枚のＣＤで30曲までこの機能で再生が可能です。—

1．CD演奏が停止している状態で、PGMパネルを2回タッチしてください。
2．ディスプレイ画面に大きく"P:01"と小さく"PGM"と表示されます。
3．ナンバーパネルで曲を選んでください。
4．選曲したものを ▶▶ パネルで確定し、次の曲順に進みます。
　3.4を繰り返して入力を続けてください。
　入力を間違えた時はCLEARパネルで取消しができます。
　　例えば）３曲目を選択するとき… 3とタッチしてください。
　　　　　18曲目を選択するとき…1,8とタッチしてください。
5．CD再生／一時停止パネルをタッチするとプログラムされた順に演奏が始まります。
6．CD停止パネルをタッチするとプログラムも消去されます。

繰り返し演奏

《1曲を繰り返す》

1．演奏中にREPパネルを1回タッチしてください。
2．"(　1)"が表示されると演奏中の曲が繰り返し演奏されます。

《全曲を繰り返す》

1．REPパネルを2回タッチすると"(ALL)"が表示され、CDの全曲が繰り返し演奏されます。

《ランダム選曲を繰り返す》

1．上記ランダム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらREPパネルを2回タッチすると"RND"と"(ALL)"が表示され曲がランダムで繰返し演奏されます。

《プログラムした曲を繰り返す》

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらREPパネルを2回タッチすると"PGM"と"(ALL)"が表示され曲がランダムで繰返し演奏されます。

《繰返し演奏を取り消しする》

1．CD停止パネルをタッチすると繰り返し演奏モードが消去されます。

ＣＤ別選曲メモリー機能　ADP

—CD毎にお好みの曲を再生/記憶させる機能です。
CD100枚分をこの機能でメモリーさせることが可能です—

《ADPプログラム入力》

1．CD演奏が停止している状態で、ADPパネルを1回タッチしてください。
2．ディスプレイ画面に "ADP"と表示されます。
3．PGMパネルをタッチすると、ディスプレイ画面にディスク番号が表示されます。
4．再びPGMパネルをタッチすると"P:01"と "TRACK"と表示されます。
5．ナンバーパネルで曲を選んでください。選曲したものを ▶▶ パネルをタッチして確定し、次の曲順に進みます。
入力を間違えた時はCLEARパネルで取消しができます。
例えば）3曲目を選択するとき・・・ 3とタッチしてください。
18曲目を選択するとき・・・1,8とタッチしてください。
6．5を繰返して入力を続けてください。
7．CD再生／一時停止パネルをタッチするとADPプログラムされた順に演奏が始まります。

《ADPプログラムを取消す》

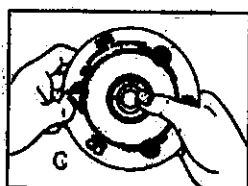
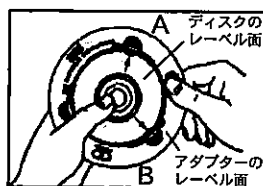
1．CD演奏が停止している状態でADPパネルを1回タッチしてください。
2．ERASEパネルを1回タッチすると"DISC"と"ADP"が点滅します。
3．ナンバーパネルで取消ししたいCD番号を選び、ERASEパネルをタッチして確定します。

《ADPプログラム入力したCDを再生する》

1．ADPプログラムされたCDを本体にセットしてください。
2．自動で再生モードになります。
3．CD再生中にADPパネルをタッチすることで、ADP機能のON/OFFができます。

シングルCD用アダプターの使用方法

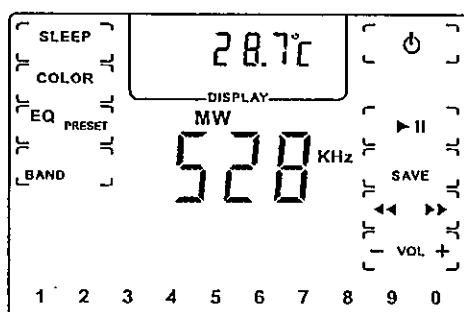
シングルCDをお聞きの場合は下記の方法でご利用ください。
※シングルCDとは直径約8cmの小型のCDです。

《取り付け方》

1）ABの順に2つのツメにディスクを差し込みます。
2）Cのツメを外側に引いてディスクを装着します。
3）押してみてディスクが3つのツメに正しく装着されているか確認してください。

※ご使用上のご注意

・指紋によるディスクの汚れは音質低下の原因になります。
・アダプターを取り付けたり、外したりする時には演奏面（メモリー面）に手を触れないようにご注意下さい。
・指紋が付いてしまったら、市販のCDクリーニングでディスクの中心から外へ向かって軽く拭いてください。
・ディスクを正しくセットされずに発生したトラブルに対しては一切の責任を負いません。

ラジオを聞く

はじめに

1. 主電源パネルをONにした後、RADIOパネルをタッチてください。
2. BANDパネルをタッチする毎に、AM(MW)/FMの切替ができます。
3. ◀◀·▶▶ でお好みの周波数にセットしてください。
4. ◀◀·▶▶ を1秒以上押しつづけると自動的に局にチューニングされます。

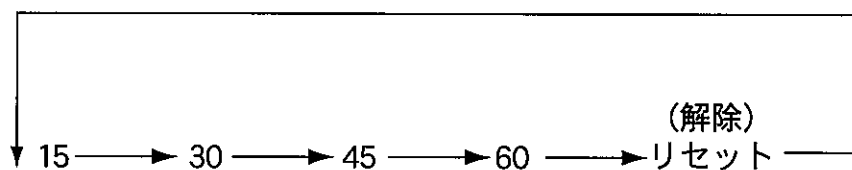
周波数を記憶させる

MW(AM)/FM共に10局までメモリ-できます。

1. お好みの周波数をチューニングしてください。
2. SAVEパネルを1回タッチすると、CHが点滅します。
3. ナンバーパネル1～0をタッチして確定させます。

おやすみタイマー

1．SLEEPパネルをタッチして動作時間を選びます。
2、ディスプレイ画面に「SL」の文字が表示されます。
3．SLEEPパネルをタッチし続けると次のように切り換わります。

15 ──▶ 30 ──▶ 45 ──▶ 60 ──▶ リセット（解除）

アラーム合わせ

※アラーム音量は停止させるまで、大きくなり続けます。(ステップトーン)

1. 主電源をOFFにした後、MENUパネルを1回タッチしてください。
2. アラームタイム"AL"と"00:00"が点滅します。
3. ナンバーパネルでアラーム時間を設定してください。
4. 再度MENUパネルをタッチすると音質切替パネルが点滅しますので、音質を選んでください。
   ○BUZZ・・・ブザー　○RAD・・・ラジオ　○CD・・・CD
5. ALARM ON/OFF パネルで確定してください。
   ◎ ブザー
   アラーム設定された時間になると1分間ブザー音が鳴ります。
   その時SNOOZE/EQボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
   9分後にまた、1分間ブザーが鳴り、その機能が3回繰り返されます。
   ◎ ラジオ
   アラーム設定された時間になると15分間ラジオが流れます。
   その時SNOOZE/EQボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
   9分後にまた、1分間ラジオが流れ、その機能が3回繰り返されます。
   ◎ CD
   アラーム設定された時間になると15分間CDが流れます。
   その時SNOOZE/EQボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
   9分後にまた、1分間CDが流れ、その機能が3回繰り返されます。

RAINBOW COLOR BACKLIGHT　(レインボーカラーバックライト)

ディスプレイのバックライトがレインボーカラーに自動変色します。
C1:ブルー　C2:パープル　C3:レッド　C4:オレンジ　C5:バイオレット　C6:ラベンダー
C7:イエローグリーン

色の設定を自由に変える

1. COLORパネルをタッチしてNUMBERパネル1〜7からお好みの色を選びます。
2. SAVEパネルをタッチして確定させてください。
   ※薄暗くしたい時にはDIMパネルをタッチすると切替が出来ます。

DEMOモードにする

※2パターンの変色設定が出来ます。

カラーボタンを押してD1かD2を選びます。
DEMO1→変色スピード (早)
DEMO2→　〃　(遅)
※薄暗くしたい時にはDIMパネルをタッチすると切替が出来ます。

故障かな？と思ったら

※CD/ラジオを聞く前には必ず主電源を入れてください。

症　　状	原　　因	処　　理
音が出ない	◇ボリュームが小さすぎませんか ◇電源コードが正しくつながれていますか ◇ヘッドホンをつないでいませんか ◇スピーカージャックに正しく接続されていますか	◇音量を上げて下さい ◇電源コードを正しくつないで下さい ◇ヘッドホンをはずして下さい ◇スピーカージャックに正しく接続して下さい
演奏が始まらない （ＣＤ部）	◇主電源が入っていますか ◇ディスクが裏返しになっていませんか ◇ディスク／レンズの汚れがひどくありませんか ◇ＣＤ再生／一時停止パネルをタッチしていますか ◇結露していませんか	◇主電源パネルを押して下さい ◇ディスクが正常に入れて下さい ◇ディスク／レンズのクリーニングをして下さい ◇ＣＤ再生／一時停止パネルに合わせてタッチして下さい ◇１時間くらい放置して乾かして下さい
音飛び （ＣＤ部）	◇スタビライザー（ＣＤ固定用）は付いていますか ◇ショックや振動はありませんか ◇ディスクに傷や汚れがありませんか	◇黒いスタビライザーは取らないで下さい ◇ショックや振動のない場所に置いて下さい ◇傷や汚れのないディスクを使用して下さい
ラジオが聞こえない (チューナーアンプ部)	◇放送局に同調されていますか ◇主電源パネルを押していますか	◇選局パネルをタッチして放送局に合わせて下さい ◇主電源パネルを押して下さい

◎万が一、異常な表示がディスプレイ上にでたり、作動に異常がある場合は本体背面左にあるRESETボタンを細い棒などで数回押してください。
電源がOFFになり、初期化されます。

上記の処置をしても正しく動作しないときは
下記までお問い合わせください。

総発売元　：㈱ クマザキエイム
横浜市港北区錦が丘12－17
電話番号　：045－401－7486

おもな仕様

1．チューナー部 　FM受信周波数 　AM受信周波数	 76～108MHz 522～1629KHz
2．アンプ部 　最大出力	 10％　T.H.D.　5.0W+5.0W
3．スピーカー部 　形　式	 シングルスピーカー
4．その他 　電　源 　消費電力 　商品サイズ	 AC100V　50/60Hz 48w 本　　体　スタンドなし　19　×16　×　8cm　/　1.1kg 　　　　　スタンドあり　20　×20.5×14.5cm　/　1.2kg スピーカー　スタンドなし　14.5×16　×　8cm　/　0.6kg 　　　　　スタンドあり　16　×19.5×　10cm　/　0.6kg ACアダプター　コンセント側 193／アダプター本体 13／本体側 174cm 　　　　　合計　380cm　/　1.1kg

商品セット内容

・本体
・スタンド×3
・ACアダプター
・アンテナ
・シングルCDアダプター
・スピーカー×2
・リモートコントロール
・壁掛け用ネジ×4
・取扱説明書

“スマートタッチ” ミニコンポシステム
MODEL：NE－388

保　証　書

ご購入日	平成　　年　　月　　日
お客様	お名前
	ご住所　〒
	お電話番号　（　　）
販売店名 及び住所	
故障と思われる 個所及び状態	

[無料保証規定]

正常な据付及びお取り扱い（取扱説明書に従った状態）のもとでのご使用で当社責任において発生した故障に限り、商品本体を無料で修理又は、交換をさせていただきます。
（付属品は含まれません）

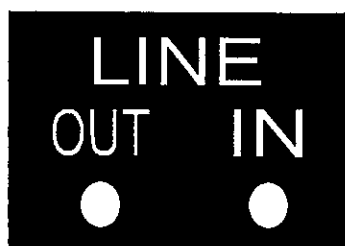
- 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
- 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外になります。
- お買い上げ後輸送、落下等による故障、及び損傷は保証の対象外になります。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、）による故障及び損傷は保証の対象外。
- 本書にお買い上げの年月日、お各様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外。
- この保証は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 故障の場合は上記のダメージレポートに状況を記入いただき、商品と同封の上、ご返却ください。

※ご注意　本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

輸入・総発売元　：　株式会社　クマザキエイム
横浜市港北区錦が丘12－17　クマザキビル
TEL:045-401-7486　FAX:045-435-0057
E-mail: info@kumazaki-aim.co.jp
URL: www.kumazaki-aim.co.jp

【追記】

―――――――外部入出力端子ご使用方法について―――――――

・使用プラグ・・・3.5Φステレオプラグを使用してください。
（別売り）

【外部端子の位置】
本体／背面下にあります。
（入出力端子のインピーダンスはHighです。）

■IN → 接続先の機器アナログ音声信号を、NE-388のスピーカーから出力します。
（例えば）お手持ちのポータブルMDプレーヤーの音をNE-388のスピーカーから出す場合。

プラグの接続方法：「NE-388側はLINE IN」へ、「接続先の機器側はLINE OUT」に接続してください。

※ご注意 ：この時、NE-388は「ラジオモード」に切り替えてください。
（CDモードのままだと、1分でスタンバイモードが働き、電源が切れてしまいます。）

■OUT → NE-388の音を、接続先の機器のスピーカーから出す（又は録音する）場合。
（例えば）お手持ちのポータブルMDプレーヤーと接続して、NE-388のCD音をMDに録音する場合。

プラグの接続方法：「NE-388側はLINE OUT」へ、「接続先の機器側はLINE IN」に接続してください。